

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 粕壁市議会議員

NO.1318

20.11.17

まもなく12月定例会市議会

12月定例会市議会が26日から始まる予定です。日程案などを決める議会運営委員会が19日に開かれます。民主クラブの永野裕久議員がコロナ感染の検査を陽性だったと16日に公表され、18日に関係する濃厚接触者の検査が行われるとのことです。その結果については、日程の変更が求められるかもしれません。

2021予算案の重点項目

11月9日(月)日本共産党北郡地区委員会と日本共産党粕壁市議会議員団が、2021年度粕壁市予算編成にあたっての要望書を作成し市長を対比。13日朝の重点項目は次のとおりです。

1. 時間外勤務や健康破壊の改善。災害時など市民の要請に応えられ、緊急時にも十分に自治体の力が発揮できる体制づくりが必要
2. 新型コロナウイルスの感染対策への実効ある対策。計画・避難計画を早急の作成し、そのため的人员・体制確保を行うこと。また、協力金を拠出していただき、また、コロナ禍にあつた大規模受診抑制の影響で減収状態に陥っている医療機関に対して財政的支援を行うこと。また、
3. 新型コロナウイルス感染症の予防や検査にあつた市民の協力医療機関に対して協力金を拠出していただき、また、コロナ禍にあつた大規模受診抑制の影響で減収状態に陥っている医療機関に対して財政的支援を行うこと。また、
4. 新型コロナウイルスの影響により運営が非常に厳しくなつ

た人員・体制を常勤職員として増員・配置したい。
 2. 新型コロナウイルスの予防や検査にあつた市民の協力医療機関に対して協力金を拠出していただき、また、コロナ禍にあつた大規模受診抑制の影響で減収状態に陥っている医療機関に対して財政的支援を行うこと。また、

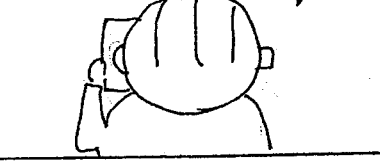
フツのフツ



今年も赤旗カレンダーを西暦季節にあたり



動物の親子にはいやされるけど



コロナの親子は早く退散してほしい



今週のフツのフツ

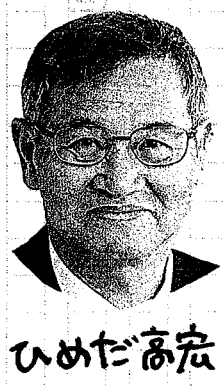
(20264)

2021赤旗カレンダー先週「城北橋南詰のぶと野さんの引越」は、私の思い違い「とまがま」したが、すでに引越してしまふ。おためす訂正をお願いします。

11月の領収書と一緒に来年度の赤旗カレンダーが届きました。2021年は「動物の親子」表紙を飾るのは、目を細めたライオンの親子です。1月はコロナインギン、2月はコロナ、3月のダ

ている介護施設や2Fの法人等に対して、おとて財政的支援を行っていただきたい。

5. IPR(カジノ)にケッ稅收増と改悪と、うらな



ひめだ高宏

スキールトンはお猿さん。4月のスナイロワラビーの子どもはお母さんに何か耳打ちしています。エゾフクロウ・キリン・パシダ・シヤチ・シマウマと。あ、という間に2021年は終わってしまいました。コロナ禍もこんなふうに早く終わったらいいのにな。読者のみなさんには、もうすぐお届けますので楽しみにお待ちください。

くために、住民投票や住民意識調査を必ずおこなうべきだ。

6. 自衛官の募集に関して、事前の本人同意無しに公証力のなる個人情報(住民基本台帳)の提供を行わないでいただきたい。

7. 非核平和都市宣言を行った市の市長として、ゼレンスキーとロシア・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名(トビクシヤ署名)に署名したい。核

の被爆者被害を許すこと、強く国に求めたい。

8. インフルエンザワクチン予防接種の助成について、65歳以上と中学生以下は無償にしたい。

9. 国民健康保険について、①高齢者の保険料を引き下げていただきたい。②18歳未満の均等割については、おの負担を軽減してほしい。

の発行は、おの負担を軽減してほしい。

④一部負担金の減免制度の適用要件を緩和し、特別な事情がある被保険者には減額・免除をおこなってほしい。

【紙面の都合により今回はここまで。残りの項目は、次号で報告します。】

こどもたちは日本共産党です

長時間労働を止める

新型コロナウイルス感染症拡大の中で医療・福祉、交通・運輸など社会を支える労働者が異常な働き方を強いられることが、厚労省の過労死

等防止対策白書で明らかになりました。もともと長時間労働が慢性化していた業種で働く人たちの負担がコロナ危機でさらに過重になっていきます。

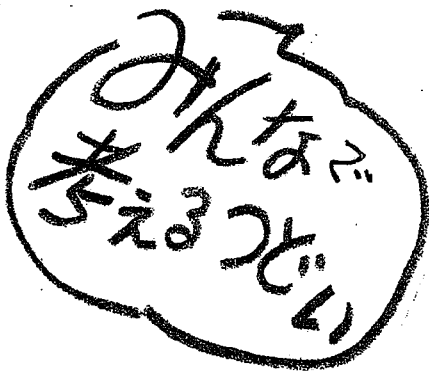
コロナ感染が急拡大した3〜5月、過労死ラインとされる週80時間以上就業した人は運輸・郵便業と医療・福祉でそれぞれ前年同期より2万人増え

ました。過重労働にかけぬる脳・心臓疾患や精神障害の労災認定、自殺も増えています。

コロナ禍で生活と働き方が見直されている今、労働時間の法規制に強制力を持たせ、長時間労働は普通に見えぬことが切実な課題です。

マリーナシティに1日・1万人の観光客を呼んでカジノ

知事の計画・・・客は外国人が30%・日本人70%です。



日 11月29日(日)
1時半~3時
場所 南コミュニティセンター
(3階・活動室1)

知事の計画
カジノの売上げ見込み1401億円。そこから210億円を県が、もらう！
景気は良くなり、2万人の雇用が増える。

IRカジノを誘致したら、「困った問題がたくさん起こる」のではと心配し、二度にわたって知事と市長に質問しました。
届いた「回答」でも、私たちの心配は消えません。
心配しすぎなのか？ 知事と市長が間違っているのか？ 「回答」を見て一緒に考えてください。
IR誘致はまだ決まっていません、決まる前に「あかん」の声を署名で県・市に積み上げましょう。

私たちの心配
ギャンブルの売上げって、客が負けた金です。
儲けは、ギャンブル業者が外国に持って行く。
IR施設外の、地元商店やホテルに影響は？
景気は悪くなるのと違うの？

私たちの心配
ギャンブルで破産・家庭崩壊・自殺・・・どうするの。
依存症になる人増えるよ。



ストップ! カジノ 和歌山の会
連絡先 山形 090-8533-2441
竹田 090-3728-9591
Mail: casino_stop@yahoo.co.jp
Facebook ストップ! カジノ 和歌山の会

暖かい服装でお越しください
工事の関係で、会場の暖房が使えない可能性があります。